

# 京都総評

京都  
総評

京都地方労働組合総評議会：発行

第 228 号

発行所  
京都市中京区壬生仙念町30-2 ラポール京都5階  
京都地方労働組合総評議会（京都総評）  
電話 075 (801) 2308 FAX 075 (812) 4149  
E-mail sohyo@labor.or.jp URL http://www.labor.or.jp/sohyo/  
〈発行責任者〉 梶川 憲 〈編集責任者〉 吉岡 勝

京都労働相談センター  
電話 0120-378-060 E-mail scent@labor.or.jp

2月18日(月)	労働法制・争議支援宣伝	18:00	四条烏丸
2月19日(火)	19日の日行動街頭演説・デモ	18:30	京都市役所前
2月20日(水)	一斉ターミナル宣伝・地域総行動・争議支援総行動		
2月20日(水)	最賃UPアクション学習会	19:00	ラポール京都

主な日程

## 京都総評第87回臨時大会



京都総評第87回臨時大会  
2019年1月27日(日) ラポール京都ホール

# 8時間働けば人間らしく暮らせる賃金を!!

京都総評は1月27日、第87回臨時大会をラポールホールで開催し、代議員・役員など154人が参加。24人が発言し、活発な討議を行い、2019年京都国民春闘方針案を確立しました。

討論では、各産業・職場・地域の実態と取り組みが豊かに語られ、要求実現へ本気でたたかう決意があふれていました。

また、19国民春闘アピールを採択し、「賃上げでも、労働条件の改善でも、『職場や地域に労働組合があつてよかった』と労働者が実感できるたたかいを組織し、成果を勝ち取るために総決起しよう」と呼びかけました。

来賓として、橋口紀塩さん(国民春闘共同前事務局長・全労連副議長)から連帯のあいさつをうけました。

### 要求と運動を可視化し、総参加で19春闘をたたかおう

梶川議長はあいさつで、「19春闘はスタートしている。暮らしや地域の経済、少子化も労働力不足も、解決の決定打は、大幅賃上げ。8時間働けば人間らしく暮らせる賃金を」と声をあげよう」と強調。「要求の可視化と運動の可視化がカギ。生活実態調査と公契約実態調査を成功させて、要求の可視化を。労働組合の姿を職場で、街頭で大いに示して運動の可視化を。そして、仲間を大いに増やそう」と呼びかけました。

池田事務局長が19京都国民春闘方針案を提案。19春闘の基本方針として、①「格差と貧困からの脱却」「すべての労働者に大幅賃上げを」と掲げ、②「非正規労働を再開する。非正規労働者の要求実現をめざす。人間らしく働くための転換など」の非正規労働者の要求実現をめぐり、③「フットワークをあたためて、地域も元気にする」大共同をすすめる、④組織拡大に全力をあげる、⑤「安倍政権をやめさせる」大共同を一層発展させる」という5点を提起しました。

議案提案をうけた議案審議・討論は、24人の代議員



あいさつする梶川議長

## 2019春闘 京都総評の要求基準

- だれでも月額2万5000円以上、時間額150円以上の賃上げ
- 時間額1000円未満の労働者をなくす
- 時間外労働の上限を週15時間、月45時間、年360時間までに
- 11時間以上の勤務時間インターバルを

## 消費税増税反対! 許すな、安倍9条改憲!

嘱託員130人雇止め計画を必ず撤回させよう

京都市が、介護認定給付業務に携わる嘱託員130人の雇止めの方針を打ち出したことについて、京都自治労連(京都市職労)の代議員は、「2020年3月までに業務を本庁に集約化し、民間委託とするもので、当該の労働者の不安が増している。撤回させるべく」



熱心に討論を聞く代議員

たたかいを強める」と発言。北上地区労の代議員は、「京都市では門川暴走が目につく。介護職員130人雇止めなど、もつてのほか。市政を変えるたたかいを急いで強めよう」、京都国公の代議員は、「介護職員雇止め問題は社保庁不当解雇事件と似ている。民間委託は安かろう悪かろうで、サービスが低下する。ともにたたかおう」と発言。事務局長が討論のまとめ、「130人の仲間の雇用を必ず守り抜こう」と訴えました。

展開して、大幅賃上げをめざす(京都医労連)、「月2万7000円以上、時間給2500円の賃上げ要求でたたかう」(JMIU通信本部)、「宣伝も重視し、職場を変えていく春闘にしていこう」(郵政ユニオン)、「大幅賃上げ、人員増、公共サービスの産業化阻止などをめざし、全軍組での要求書提出をめざす」(京都自治労連)、「本気でたたかわなければ要求が前進しない。団結を固めてたたかおう」(JMIU)、「生活できる最賃が必要で、その額は15000円。最賃引き上げの運動を強める」(出版労連)など、決意あふれる発言が続きました。

組織拡大では、「建設労働者の処遇改善、外国人労働者の人権を守るためにも、春闘期に年間拡大目標の達成をめざす」(京建労)、「現在、構内スタッフの50%を組織しているが、さらに組織率を上げる。今



19春闘方針案を満場一致で可決

生活実態調査を成功させ、要求運動に生かそう

生活実態調査の成功とその成果を生かして運動をすすめる課題では、全国一般の代議員が「生活実態調査を活用して19春闘をたたかう。調査を通じて、ふつうに暮らせる賃金を可視化して、交渉していきたい」と調査の意義と活用を発言。討論のまとめで、改めて「生活実態調査の成功に向けて全力をあげよう」と強調されました。

豊かな討論で成功した臨時大会を機に、19春闘勝利へ単産・地域総がかりで取り組みましょう。

年の拡大目標を春闘期に達成をめざす(京都放送労働者組合)、「介護労働者の組合活動活性化をめざす」(福祉保育労)など、組織拡大の決意が語られました。

また、「市民のいのちと暮らしを守り、地域循環型経済をめざしてたたかう」(舞鶴地労協)、「地区労に求められるものが多うが、それにとらえられないようにがんばる」(東山地区労)など、地域でのたたかいが語られました。

生活実態調査を成功させ、要求運動に生かそう

生活実態調査の成功とその成果を生かして運動をすすめる課題では、全国一般の代議員が「生活実態調査を活用して19春闘をたたかう。調査を通じて、ふつうに暮らせる賃金を可視化して、交渉していきたい」と調査の意義と活用を発言。討論のまとめで、改めて「生活実態調査の成功に向けて全力をあげよう」と強調されました。

豊かな討論で成功した臨時大会を機に、19春闘勝利へ単産・地域総がかりで取り組みましょう。



昨年暮れ、経営者なども参加する労使紛争の研修会に参加した。事例検討で、経営側の人材が劣化しているのか、判

「週刊金曜日1月18日号」に「バナナを通して世界を見る」という特集があった。住友商事のバナナ会社「スミフル」(住友フルーツ)で、「労働組合員を狙った事件が多発」との記事。海外の日系企業での労働争議にも注目していきなさい。1月末に「ストライキしたら逮捕されまわったけど、それってどうなの?」(労働組合なのに...)という本が発売されること。安倍政権は「世界で一番企業が活躍しやすい国を目指す」としており、とてもないことが起きている。(TF)

会場いっぱい集まった緊急集会



シリーズ 2 消費税の「ココ」が問題

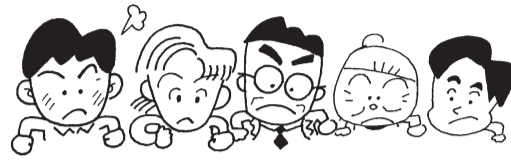
消費税を財源とせず、福祉労働者の処遇改善を

福祉保育京都地本書記長 土田 昭一

高齢者や障害者が地域で暮らすサービスは非課税に

は、増税に伴い、基本単価が改定される予定です。しかし、増税による支出増を補うほどの改定かは、甚だ疑問です。増税により、福祉施設・事業所の財政状況がますます厳

社会福祉法に規定された社会福祉事業などは、消費税法において非課税とされています。介護保険のサービス利用料も原則、課税されません。一方、社会福祉法人が公益事業として実施する配食サービスや見守りサービスなどは、課税対象です。高齢者や障害者などが地域で暮らすために必要なこれらのサービスも、非課税にするべきです。



10%を前提にした無償化や処遇改善には疑問

10%の増税を前提に、「幼児教育・保育の無償化」や「介護職員の処遇改善」が打ち出されています。しかし無償化と言いつつ、保育園では給食の食材費を保護者から実費徴収することがねらわれています。介護労働者の8万円賃上げは、極々限られた一部の介護労働者だけが対象で、全体の底上げにはまっただけです。

社会保障制度改革推進法を廃止に

2012年の民主党政権下の3党合意による「社会保障と税の一体改革」にもつき、社会保障制度改革推進法が制定されました。「社会保障給付に要する費用は、消費税及び地方消費税の収入を充てる」と第2条4項にうたわれています。

19春闘前半のヤマ場 府内一円で、賃上げ世論の高揚めざし

一斉ターミナル宣伝・地域総行動に参加を



新しいリーフレット、出来ました

Table with 2 columns: Station Name and Campaign Details. Includes stations like 北大路, 鳥丸今出川, etc., and participating organizations like 京都市職労, 京建労, etc.

※1月29日現在 ※最寄りの宣伝場所に参加を ※地区労協では別途宣伝が計画されています。

「非正規労働者を含むすべての労働者の賃上げを」との世論の高揚を図ることをめざして、2月20日(水)を一斉ターミナル宣伝・地域総行動に取り組みます。一斉ターミナル宣伝は、公務・民間・地域が一体となって、労働者・市民に訴える取り組みです。新しいリーフレットを活用し、「8時間働けば人間らしく暮らせる賃金」と訴え、京都府内に賃上げの風を吹かせましょう。

緊急集会に160人参加

京都市の介護保険業務を担う嘱託職員 130人の雇止めを許すな!

こんなひどいことは許せない

昨年12月に京都市が明らかにした介護保険認定給付業務の集約委託化、嘱託員130人を雇止めするという方針に対し、「こんなひどいことは許せない」「介護現場は大混乱になる」との声が大きく広がっています。

必ず撤回させようとの思いを共有

1月25日に開催した緊急集会

この問題は、雇用の面でも、市民福祉に対する市の責任という面でも、重大な問題がある。京都市職労だけでなく、京都自治労連や京都総評、京都社保協とも共同して撤回を求めるとの決意を固めています。

は、160人の参加で熱気あふれるものとなりました。昨年4月から介護保険業務を集約委託している名古屋市の報告では、公が責任を持つべき仕事を民間企業に丸投げすることの問題点が浮き彫りになりました。

また嘱託員の発言からは、制度発足時から積み重ねてきた経験とノウハウ、業務に対する誇りが踏みにじられたことへの怒り、そして雇用主責任を放棄する京都市への怒りが共感を呼び、参加者からも「みなさんは京都市の財産。京都市は大切な財産を投げ捨ててどうするんだ」との発言がありました。

集会では、民間労働者、介護事業者、ケアマネジャー、医師、そして利用者・家族など、様々な立場からも発言があり、「これは撤回させるしかない」との思いを共有しました。集会では、「雇止めごめん！介護に責任をもて！市民の会」を結成し、京都市への署名・抗議FAX・市役所前宣伝などの取り組みをすすめていくことを確認しました。

鎌倉で小さな文具店を営むわたしら、自分で気持ちよく伝えられない人のために手紙の代書をお願いする一人の女性を通じて、人と人の結びつきを描いています。文字の書き方、文房具の種類などによって、手紙の表情は様々に変化します。表現方法の豊かさには驚かされました。

わたしのメオス本 『ツバキ文具店』 西・右京地区労 事務局長 辻川 正雄

書名・ツバキ文具店 出版社・幻冬舎文庫 著者・小川 糸 定価・600円+税

1月31日 京都市予算要請

予算要請で京都市の姿勢を厳しく。あわせて、介護保険職員130人雇止めの撤回を強く要請。



1月25日 京都府予算要請

介護労働者の処遇改善、公契約条例制定、給付制奨学金制度の創設などを中心に要請。

